

ウチヤマタイムズ

発行日：平成27年11月20日／編集：岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里／監修：内山文治・吉岡信之
発行所：(株)ウチヤマホールディングス／〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10／電話：093-551-0002



UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングス
グループ
東証一部上場
(証券コード:6059)

- さわやか俱楽部 障がい者福祉サービス開始

さわやか愛の家 開所



放課後等デイサービス



管理者よりご挨拶

この度、放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所致しました。現在、職員一同、営業活動を全力で行っています。

私達職員一同は、ウチヤマグループの理念と哲学を実践し、お客様ご家族様の幸せを自らの喜びに変え、社会から必要とされる人財へ成長するよう精進してまいります。(青木 大輔)



放課後等デイサービス さわやか愛の家

〒802-0044
福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-28-2階
TEL.093-513-6155

神岳1丁目バス停より徒歩約5分
北九州都市高速道路
足立インターチェンジから車で約3分
交通アクセス



定員10名
児童・生徒募集中!

十一月一日、ウチヤマグループで初となる障がい児童支援を行う事業所として、放課後等デイサービス「さわやか愛の家」が福岡県北九州市に開所しました。放課後等デイサービスとは、小学生から高校生までの障がいを持つ児童・生徒が放課後や休みの日に通い、日常生活の向上や社会に向けての成長のサポートが受けられる施設です。場所はウチヤマグループ本社のすぐ近くで、近隣にはさわやか俱楽部の運営する介護施設も多くの施設で開催される季節のイベントや地域行事等にも参加することで、子供たちが楽しく社会と関わる機会を提供出来ます。

十一月一日、ウチヤマグループで初となる障がい児童支援を行う事業所として、放課後等デイサービス「さわやか愛の家」が福岡県北九州市に開所しました。放課後等デイサービスで

施設長よりご挨拶

皆様の希望や要望に応えられる施設になれるよう職員一同努力を積み重ねてていきます。さわやか俱楽部の基本理念「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」を実践し、毎日が充実した生きがいのあるものになります。明るく元気な職員が皆様のご来館をお待ちしておりますのでお気軽にお越し下さい。ご見学も隨時実施しております。

(木下誠エリアマネージャー兼施設長)



さわやか 笠寺館

〒457-0051
愛知県名古屋市南区笠寺町字松東58番2号
TEL.052-819-0850

名鉄名古屋線・本笠寺駅より徒歩約5分
笠寺西門バス停より徒歩約10分
名古屋高速3号大高線
笠寺インターチェンジから車で約5分
交通アクセス



木下施設長

さわやか笠寺館 開所

かさ でら



| 宮薗店長よりご挨拶

今まで以上に売上アップして会社の利益に貢献できるよう、熊本地域ナンバー1の集客力があるお店を目指し、全スタッフ協力して全力で営業を行って参ります。熊本へお越しの際はぜひお立ち寄りください! (宮薗 孝気)

熊本再生酒場

〒860-0807 熊本市中央区下通2-2-29 廣田ビルB1

TEL.096-211-1210

営業時間 17:00~24:00 ※金土・祝前日は翌2:00まで



Kumamoto Saiseisakaba 熊本再生酒場オープン!

11月6日、ボナーが熊本市中央区で営業していた居酒屋「ふつら下通店」のリニューアルを行い、「熊本再生酒場」として名前も装いも新たにオープンしました。熊本県特産の地鶏「天草大王」や郷土名物の「馬刺し」など、地元の旬の食材を使った料理と元気の良い接客が特長です。



Shimizu Mariko Dinner Show

清水まり子さん ディナーショー

10月25日、北九州市のアソノパティオにて演歌歌手の清水まり子さん出演のディナーショーが開催されました。今回は(株)第一興商とのタイアップによる企画で昼と夜の二部制で行われ、小さなお子様を含む幅広い年齢のお客様が約120名来場されました。清水さんは歌いながら客席をまわって握手に応じ、参加されたお客様もたいへん喜ばれ、会場に用意されたCDアルバムも昼の部で完売するほどの人気でした。(生島昌幸)



↑右から2番目が清水さん

さわやかハートピア明礬&さわやか別府の里 冬ぶらんのご紹介!

12月1日から、さわやかハートピア明礬・別府の里ともに、「冬ぶらん」がスタートし、夕食が新メニューに変わります。寒い冬も、両ホテルの料理長が腕によりをかけてご用意するお食事と、癒しの天然温泉で、心も身体も芯から温まりにお越しください。

またこの時期、鶴見岳ロープウェイでは霧氷がご覧いただけます。別府の里から車で10分、ハートピア明礬から15分と近く、観光の拠点にも最適です。ビジネスでのご宿泊も承っております。さわやかハートピア明礬・別府の里スタッフ一同、皆様方のご利用を心よりお待ち申し上げております。(ハートピア明礬・古堅 宗之)



明礬温泉
さわやかハートピア 明礬

大分県別府市大字鶴見1190-1

Tel.0977-66-1321



別府堀田温泉
さわやか 別府の里

大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)

Tel.0977-26-1117



似顔絵の プレゼント!

リハビリティサービスセンター木町

10月13日に行われたさわやか倶楽部の職員誕生日会＆新人歓迎会の中で、当月にお誕生日を迎えるリハビリティサービスセンター木町のご利用者・渡邊文生様が奥様と一緒に参加されました。趣味とりハビリを兼ねて絵を描いているという渡邊様より、内山社長へ感謝の似顔絵がプレゼントされました。

| 渡邊様より内山社長へ

先日は夫婦揃ってお誕生日会の祝席へお招きいただき参加できましたこと、とても嬉しく心より感謝致しております。社長の祝辞では、ここまで命の尊さを一緒に寄り添っていて下さるお気持ちに涙しました。利用者にとりましては、大きな助け舟でございます。ありがとうございます。社長のご健康、そして今後の社の繁栄を望んでおります。

これからも老いゆく老人社会に夢を与えて下さいませ。とても楽しい数時間に、私たちなりに70代の花を咲かせることができました。これは私たちの人生の1ページとして心深く思い出として残ることです。似顔絵もお受け取り下さり、ありがとうございます。

BEST 日報賞



はだ 羽田 智美さん

コロッケ俱楽部
長崎本店
長崎県長崎市

本日は雨がひどいせいか、お客様の入室が少なかったです。ゴミの収集の方は雨に濡れながら仕事をされていました。いつも、笑顔で「頑張ってください!」と言って下さいます。

お店で働く従業員やお店を利用するお客様だけでお店は成り立っているわけではないと改めて感じました。納品してくださる人だったり、店内の点検をして下さる人だったり、多くの人に支えられて営業できているんだなあと実感しました。私が出来ることはしっかりと行動しようと思いました。視野を広く持って行動できる人になりたいと思いました。



米村 俊秀 施設長

さわやか みなと館
新潟県新潟市

みなと館では、最近異変が起きています。今まで口を開けば「早く家に帰りたい」と言っていた入居者様が、新しいタンスを購入してご自宅の服をご家族に持ってきてもらっていました。また、退去申請書を要求されていたご入居者様が外泊届けを出してご自宅に一泊された後に「やっぱり、ここがいい」と、おっしゃり退去申請書を返却しに来られました。

廊下に飾ってある入居者様の笑顔の写真をご家族様が見て「家にいた時には、こんな笑顔見たことがない」と、おっしゃっていたので、写真を差し上げました。麻雀、生け花、将棋、オセロ等「やりたかった事」に加え、「これからやってみたい」と思えるクラブ活動が増え、人が集まる場が出来ました。そして、会話や笑顔が増えました。

入居者様がやってみたいことは、まだまだあると思います。活動の場を増やし、活性化を図って生きがいづくりに役立てていきます。



産んでくれて、
育ててくれて、ありがとう。



なが どめ
永留 慎也 副施設長

さわやか こすもす館
福岡県久留米市

両親へ、感謝の
気持ちを込めて…

私は、長崎県の対馬にてこの世に生を受けました。出生時には両親をはじめ、祖父母、親戚一同よりとても祝福され、身内で祝賀会が開催されたと両親から聞いています。幼少期は、外が暗くなるまで対馬の野山、海で友達と過ごしていました。教師をしていた父の転勤に伴い、中学校入学と同時に長崎市内へと引越しをしました。

思春期には、友達と朝まで夜遊びすることもありました。母の優しい声かけに対してきつく言い返し、父の厳しいしつけにも向き合はず、両親の気持ちも考えずに言い争うことばかりでした。今思えば恥ずかしく思います。私の家には幼少の頃から、よく父の教え子の方々が来て色々な相談をしていました。そんな父の姿を見て、いつからか私も誰かの役に立てる仕事がしたいと考えるようになりました。熊本学園大学の社会福祉学部に進学を決めました。私が今、道をそれること無く福祉の仕事につき、高齢者の方々の支援を通して社会へ貢献したいと考えられるようになったのは、両親のお陰です。

まだまだ、両親への恩返しは出来ていませんが、さわやか俱楽部へ入社して他の管理者の皆さん、職員さんと共に社会から必要とされる人財に成長することが、両親への恩返しになればと考えています。最後になりますが「お父さん、お母さん産んでくれてありがとう」

おたよりのご紹介

さわやか さの館

父がいつもたいへんお世話になっております。先日は父のために素敵な誕生会を開いていただき、私たちまでお招きいただきありがとうございました。ギターの生演奏もとても良かったですし、ケーキも美味しいで、心が温まりました。

父のことですが、最近はそちらの生活にも慣れてきて“帰りたい”の言葉もあまり聞かれなくなりました。少し太ったようで元気に生活している様子、とても安心しました。皆様のおかげと感謝しています。ただ、認知症も進んでくると、何かと迷惑をお掛けしたり、自分でできるつもりでもできないことや、自分では気がつかないということが増えてくると思います。百才という高齢でもあり、年に免じてご容赦いただくとともに、本人の訴えがなくても、少し気にかけて見ていただけると、本当にありがたいと思います。お世話を掛けいたしますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

(群馬県高崎市・O様より)

さわやか さかのいち館

先日、母を訪ねた折に、皆様のきびきびした動きや優しい言葉がけにたいへん感銘を受けました。遠く離れていますと、何もしてあげられない自分のふがいなさを感じますが、皆様の介護のおかげで安心をいただいています。

母も少しずつ老いていき、時にはらはらせられることがあります、皆様の温かい見守り、介護でもうしばらくは生をつないでいってくれると願っています。何かとお世話をかけることが多いと思いますが、よろしくお願いいたします。(神奈川県横浜市・勝田様より)

コロッケ俱楽部 八代店

忙しい中、しがさんといなおかさんは笑顔でテキバキと対応が早く、気持ちが良い二人です。スタッフの接客が素晴らしい、料理もより美味しい感じられます。カラオケ大会も楽しみです。

他店とは違う、コロッケ俱楽部だからこそワクワク感を今後も期待します。(熊本県八代市・木村様より)



社会科見学

近くにある小学校の子供たちが授業の一環で福祉施設の社会科見学に来てくださいました。各フロア1階2階3階と一つずつ丁寧に秋岡施設長が案内していきます。子供たち目線での気づきから、たくさんの質問をされていました。一生懸命メモをとる姿がとても印象的でした。

先生と生徒の皆様、かぬま館に足を運んでくださりありがとうございました。また職員一同お待ちしております。(小太刀 梨紗)



ハロウィンパーティ!!

海響館のハロウィンパーティには毎年浜町幼稚園の園児たちが訪れます。早く来ないかな～と、入居者様も心待ちにされています。手作りのメッセージを持った園児達が現れると、入居者様も目尻が下がって、メロメロです。かわいいね～体いっぱいの踊りとかわいらしい歌声に元気をたーくさんもらいました。

ハロウィンなのでお菓子と風船のお土産を渡すと園児たちも大喜びでした。楽しい時間ありがとうございました。また来てくださいね～。(園田 忍)



各施設からのお便りを集めました!



さわやか だより



大正琴演奏会



大正琴の演奏会を行いました。西脇市を拠点に活躍されている「大正琴加杉野」さんに来ていただき、大正琴のアンサンブル演奏をしていただきました。

坂本九の「見上げてごらん夜の星を」など10曲を披露していただきました。入居者様は演奏に合わせて、気持ちよく歌っておられます。また、「もみじ」等の季節感のあふれる曲の演奏に、うつとりされました。

演奏の半ばでは、当施設の山田看護師から「水はたいせつ」と題して健康講話を致しました。山田看護師のテンポのよい話に皆様うなずいて、納得されていました。最後には、入居者様の代表がお礼を述べられて終了致しました。



次回の「大正琴加杉野」さんの定期演奏は、平成28年2月14日と決まっております。ちょうどバレンタインデーということで、恋の曲を演奏していただく予定です。どなたでも入場は自由ですので、ぜひ大正琴の音色を聴きにお越しください。(掘井 敏行)



ヴァイオリン演奏会♪



利用者様のお孫さんがヴァイオリン演奏と独唱に来てくださいました。「見上げてごらん夜の星を」では目に涙を浮かべる入居者様も。ヴァイオリンの音に合わせ「ふるさと」「北国の春」の合唱もしました。ラストソングにはNHKの復興ソングの「花は咲く」を歌とヴァイオリンで聞かせて頂きました。

素敵な演奏を聞かせて頂きありがとうございました。ヴァイオリンの音と歌声に入居者様はとても感動されていました。利用者様ともツーショットを撮影させて頂きました。とても素敵な一枚になりました。(竹内 純子)



運動会!



紅組・白組に分かれて運動会を行いました。プログラム1番は「お玉で運びましょ!」お玉にボールを乗せて、運びます。選抜メンバーで勝負、白組が見事勝利。プログラム2番は「パン喰い競争」全員参加のプログラムです。皆様パンが口に付かず、最後は手を使われておりました。中々難しい様子でした。プログラム3番は「玉いれ」です。3回戦行い、合計にて勝負を行い、紅組が勝利しました。



最後は大玉渡し、2回戦行い紅組が勝利。総合優勝は紅組。おめでとうございます。今年も大変盛り上がりました。(岡本 孝恵)



園児来館!



かくのたて幼稚園の皆さんのが交流会に来てくれました。可愛い踊りを披露してくれたり、素敵な歌を披露してくれたり、子ども達の素敵な踊りや歌に入居者の皆様はとても喜ばれていました。

交流会も中盤になった頃、11月なのに秋田訛りのあるサンタクロースが登場しました。そのサンタさんからプレゼントをもらって子ども達は大喜び。その様子を入居者の皆様は微笑ましくご覧になられていきました。そして、子ども達が帰る時には入居者様と握手をしてくれて、皆様最後まで楽しまれた交流会でした。(石橋 早苗)



車椅子授与式



日本生命保険相互会社労働組合北九州支部様より、車椅子を贈って頂きました。入居者様、利用者様も本当に嬉しそうです。後ろに座って式典に参加頂いている方のために車椅子を持ち上げてのご紹介です。

清田館からは感謝状と花束のプレゼント。お帰りの際は、入居者様の手作りのコースターと本日の記念写真を。日本生命の皆様、ありがとうございます。大切に使わせて頂きます。(小西 博美)





Message from President*

ウチヤマグループ代表 内山 文治

チーム力を高めよう

十一月一日に、ウチヤマグループの新事業となる放課後等デイサービス事業所「さわやか愛の家」が開所しました。放課後等デイサービスとは、障がいを持つ子供達が放課後や夏休み等に通つて、学習や社会との交流を行う場所で、本社から徒歩一分以内の場所に十名の定員で開所しました。ウチヤマグループは、スローガンとして「若い者の共生」という言葉を掲げていますが、この放課後等デイサービスは、正にこのスローガンの実現に合致する施設であると思いま。第一号施設である「さわやか愛の家」で、理念と哲学を実現する為のノウハウを丁寧に築き、より一層の社会貢献ができる事業へ成長させていきたいと思っています。「さわやか愛の家」オープニングス

タツフ皆さん、頑張ってください。期待しています。

先日開催されたラグビーのワールドカップでは、日本チームの活躍、かマスコミ等で大きく取り上げられ、福岡市出身の五郎丸選手が一躍時の人となりました。本大会の予選で日本は優勝候補の南アフリカをはじめ、サモア、アメリカと三か国に勝利し、世界中を驚かせました。日本の大躍進の理由を調べてみると、そこには企業運営を行う上でも大切なことがあるように思っています。

日本代表監督のエディー・ジョーンズヘッドコーチは、二〇一二年に日本代表の監督に就任し、三年半で世界と戦える水準にまで日本のラグビーを引き上げました。二年前に脳梗塞で倒れた時も、毎日夕食後には四十五分間の散歩と腕立て伏せを続け、腹筋も鍛えていました。「自分に起きたことを乗り越えるには、まずはリハビリが大事だと、自分で決めたメニューを規律を持つて黙々と続けました。そして、日本代表チームをワールドカップで勝たせるという信念のもと、病室からもチームに指示出しを続けていたそうです。そうして四ヶ月後には後遺症もなく、奇跡の現場復帰を果たしました。トップが苦しい状況の中でも目標を見失うことなく、ぶれない姿勢を貫きました。そこで、チームの結束も一段と強くなりました。

ラグビーの日本代表選手三十一名のうち、十名は海外出身の選手です。今大会では、その選手たちが「君が代」を熱唱する姿も注目を浴

びました。スポーツの国際試合では、試合前に国歌斉唱が行われます。これは、相手国に対し敬意を示し、自國に誇りを持つ大事な儀式です。日本代表選手たちは、本番の試合前だけでなく宿中にも「君が代」を齊唱していました。「ユージーランド出身のリーチ・マイケル主将が、「君が代」の歌詞の意味まで外国出身の選手たちに指導して理解させ、日本代表としての誇りと自覚を持たせていたのです。この儀式を通じて、チームの一人ひとりが自分の役割を自覚し、組織に貢献しようという意識統一につながったのだと思います。

チームが一つになるためには、リーダーの存在が大きく影響します。ウチヤマグループには、素晴らしいリーダーがたくさんいると自負していますが、若手の新しいリーダーも次々と頭角を現してくれています。

十月十六日から新潟県新潟市の「さわやか愛の出館」「リバーサイド栗の木」に赴任となつた中矢秀施設長は、平成二十六年四月に新卒社員として入社後、一年で福岡県北九州市の「さわやか海賛館」の施設長に抜擢されて満床という結果を出し、遠隔地施設の運営を任せられるようになりました。また先日は、福岡市の「さわやかいそだ館」で内部監査が行われましたが、監査に行つた社員が口を揃えて「書類の整理が徹底され、内容が良かつた。職員全員が笑顔で元気があり、施設の雰囲気も良かつた」と話していました。いそだ館の石谷哲也施設長は、当社に入社する前、プロのスノーボーダーとして活躍していたそうです。平成二十四年四月に心機一転して当社へ入社してからは、未経験であった介護の仕事を、持ち前の真面目さとハングリー精神で取り組んで成長し、平成二十六年七月に施設長に抜擢されたという経緯があります。彼らに共通する点は、素直で明るく、何事にも前向きに取り組んでいることです。そんなリーダーの姿勢を見て部下が影響を受け、チームとして成長していくのです。

良いリーダーがいる組織はチームワークが強くなり、リーダーを目指す次の人才が育ってくれます。チーム力＝団結力を高めていくことが企業を成長させ、お客様の信頼と安心に繋がります。皆さんの職場においても、リーダーを中心として改めて理念と哲学の共有を図り、自己成長を求めて、社会貢献できる素晴らしい企業を皆で作っていきましょう。



推薦本



あなたの中の
リーダーへ
西水美恵子

- 1 あなたの中のリーダーへ(西水 美恵子)
- 2 リー・クアンユー、世界を語る
(グラハム・アリソン、ロバート・D・ブラック威尔、アリ・ワイン)
- 3 凛とした生き方(金 美齡)
- 4 幸せはあなたの心が決める(渡辺 和子)
- 5 明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい(樋野 興夫)

- 6 稼ぐ会社の「課長心得12力条」(森田 直行)
- 7 耳は1分でよくなる!(今野 清志)
- 8 たろうのおでかけ(村山 桂子 作／堀内 誠一 絵)
- 9 かちかちやま(ポプラ社 出版)
- 10 よぶこどり(浜田 廣介 作／いもとようこ 絵)

正しいマナーを身につけよう

Message from President

十月は、船井総合研究所が主催するアメリカの企業視察ツアーに、全国から集まつた素晴らしい経営者の方々と一緒に参加しました。今回はシカゴとダラスを訪問し、世界の中でも非常に先進的といえる取り組みを実際に見聞きすることができます。世界へん勉強になりました。海外に行くたびに思うことは、日本人として恥ずかしくないよう、正しいマナーを身につけて行動しなければならないということです。公共ルールを守ることや、高齢者や幼い子供、ハンディを負った人に対する配慮など、基本的なマナーが身についているかどうかは、その人自身や所属する会社の信頼性に関わります。

船井総合研究所を創業した故・船井幸雄先生は、私が師と仰いでいた方で、長年になつてウチヤマグループの経営指導をして頂きました。船井先生は、経営者として一流を目指すためには、まず一流の人格者にならなければいけないということをいつも言られていました。たとえばホテルに宿泊した際、チェックアウトの前に自分で部屋を清掃し、ベッドのシーツのしわまできれいにして部屋を出ることが一流の人実践しているマナーだと教わり、実際私もその通りにするようになりました。普段の身なりや振る舞いにおいても、基本的な礼儀やマナーがどの程度できているか、周りの方はちゃんと見ていています。一流料亭の女将は、靴の脱ぎ方一つ、入船の形のまま上がつて行くか、出船の形にそろえるかどうかでお客様のレベルを計っているそうです。

マナーの一番の基本はあいさつです。本社に出入りする取引先の方々からよく言われるのは、ウチヤマグループはいつも元気が良いですね、といつ言葉です。お世辞半分としても、本社の社員がお客様に対して大きな声できちんと挨拶をしてくれていることが好印象につながり、仕事にも良い結果をもたらしてくれているのだと思います。「あいさつは全ての仕事に優先する」という言葉もあるように、あいさつは人と人が心を通わせるマナーの第一歩です。笑顔で元気の良いあいさつは、それだけ人を気持ちよくさせます。施設や店舗においても、お客様が来られた際には作業中でも手を止め、顔を向けて元気にあいさつをしましょつ。

また、本社や施設、店舗で取り組んでいる近隣清掃も、決して見返りを求めて行うことではありませんが、それを見て私たちのサービスに対して信頼や好印象を寄せて下さる方もいます。以前、さわやか俱楽部が福岡県行橋市でグループホームの公募に参加した際、応募者の数が多くたいへんな激戦となりました。選考委員の中の一人

が、同市内すでに運営していた「さわやか行橋館」の前をよく通っていました。その方が、いつも行橋館の職員があいさつしながら近隣を清掃していると選考会議の中で発言され、それが大きなポイントとなつて当選したと、後から市の担当者の方が教えてくれました。

一人の良い行いは、良い評判となつて企業のイメージを向上します。熊本県にあるコロッケ倶楽部人吉駅前店で店長を務める大瀬直美さんは、先日夜間金庫へ入金に行く際、道に財布が落ちているのを見つけて警察に届けました。後日、警察から連絡を受けたその持ち主は、たまたまコロッケ倶楽部を良く利用して下さつていた常連のお客様でした。その方はすぐに大瀬さんのいる人吉駅前店にお菓子を持ってお礼に行かれました。が、それだけでは気持ちがおさまらず、ウチヤマグループの本社にまで電話してこられて、感謝の言葉を伝えられました。財布の中には、現金の他にクレジットカードなど貴重なものが入つておれ、たいへん助けられたと喜ばれています。大瀬店長に聞くと、そのお客様はその後も頻繁にお店に足を運ばれ、一緒に来店したお連れの方にも今回の出来事を話していくそうです。

人と人はどこでどのようにつながつていてるかわかりません。口頭から裏表なく誠実な行動をとることで、後々になつて思わぬ恩恵を得るといった例を、私もこれまで何度も見聞きしてきました。私たちが現在受けている評価は、毎日の習慣を中心とする行動の結果です。一人ひとりが良い習慣、良いマナーを身につけることで信用、信頼される人財になることが、組織全体にとっての価値向上につながるのです。また逆に悪い評判によつて、それまで築いてきた信頼が一瞬にして崩れてしまつこともあります。一人の心無い行動や不注意によつて大きな事故が発生すると、会社全体の評判に関わることもあります。「一一〇一一〇」です。私たちは東証一部上場の企業グループの一員として外部の方から見られています。私たち自身がそれほど意識していないくとも社会的な責任と信頼は大きく、それだけにその信頼を裏切つた時のダメージも大きくなります。いつでも会社の看板を背負つて生活していることを忘れず、仕事の場面だけでなく、車の運転マナーや公共交通機関でのエチケットなど、一人の社会人として正しい行動を心がけましょう。



～我が家のお姫様～

Welcome, Little Princess!



ふうか
仲田 楓花ちゃん

●平成27年10月15日生まれ(女の子)

この度、第二子が誕生しました。木のようにたくましく、風のようにさわやかに、花のようにどんな環境でも美しく咲いていける女性になってほしいという願いを込めて名前をつけました。これからも家族全員力を合わせ、共に成長してまいります！

ふうかちゃんのパパ

グループホームたいよう／ホーム長・仲田 剛



ケアコンテスト 決勝大会

先月号でも告知した通り、11月1日に福岡市で「ふくおか介護フェスタ2015」が開催されました。メインイベントとして、福岡県内の介護職員が技術を競う「ふくおかケアコンテスト」の決勝大会が行われ、各地の予選で入賞したさわやか田川館の松岡洋子さんと、さわやかめぐり館の坂本壽子さんが出場しました。惜しくも優勝は逃しましたが、松岡さんが「福岡県介護老人保健施設協会会長賞」、坂本さんが「福岡県介護福祉会会長賞」を受賞しました。さわやか倶楽部の八幡筑豊エリアと福岡エリアからも、奥AM、田中AMをはじめ多くの社員が応援に駆け付け、大会を盛り上げました。

ふくおか介護フェスタ2015

主催／福岡県

坂本さん 松岡さん



《田川館・松岡洋子さん》

優勝トロフィーを持って帰ることができず非常に残念ですが、楽しくやれました。予選の時は「笑顔と気配り」を自分自身のテーマにしましたが、今回は「元気に楽しく介護をする」ということで実技に挑みました。暗い介護職員のイメージを変えられるよう、楽しそうに介護をしようと思いました。実際、たくさんの方々の応援が私を楽しくさせて下さいました。実技終了後、松永副主任の「いつもの松岡さんだったよ、よかった」という言葉でホッとしました。素晴らしい体験でした。ありがとうございます。



食堂

《めぐり館・坂本壽子さん》

「落ち着いて冷静に、いつもの私で！」と言いかけてスタートしましたが、観客席の大勢の人が目に入り、緊張のあまりに課題を一つ忘れ、優勝を逃してしまいました。どんな状況においても瞬時に適切な判断をして実行することの難しさを学びました。私は介護の仕事が大好きです。仕事を通じて学びたいこともあります。さわやか倶楽部には理念と哲学を共有し、ともに高め合う先輩方や仲間が全国にいます。今後も専門性を高める努力をしながら、利用者様に安心してサービスを受けて頂けるように精進します。



内山社長 米国視察へ！

10月17日より1週間、船井総合研究所主催の『グレートカンパニー視察ツアー』へ、内山社長、徳田章光エリアマネジャー、谷口の3名で参加させて頂きました。アメリカの老舗企業であるハーレーダビッドソンを始め、アメリカ中西部の2都市、シカゴ、ダラスの成長企業や大学など、総勢88名の参加者と共に訪問し、「成長企業が大切にしている事は何か」という点を中心に視察を行いました。

それぞれに共通する点として、「全従業員が価値観を共有し、お客様の満足の為に何をすべきかを考え行動する」という点が感じられ、ウチヤマグループの「理念と哲学」に通じるものを感じました。ダラスで訪れたジョン・F・ケネディ大統領の暗殺現場にある博物館では歴史の重みを感じ、また、超高層ビルや多くの人々と車にアメリカのスケールの大きさを体験するなど多くの刺激と感動を受け、勉強になった視察研修となりました。

(さわやか倶楽部・谷口 清流)



一人で悩まないで！
あなたのお悩み
話してみませんか？



さわやか
相談室

Uchiyama Times

お気軽にお問い合わせください。お電話、メールお待ちしております！

電話番号 → 090-9497-5764

メール → sawayakasoudan@softbank.ne.jp